



教育長

 みやざきいづみ
宮崎泉

いよいよ、第45回全国高等学校総合文化祭が始まります。カウントダウンボードも30日を切りました。

今年は梅雨入りが早く、また、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、気持ちの晴れない日々が続いていましたが、「紀の国わかくわやま総文2021」はその鬱憤も吹き飛ばしてくれるでしょう。これに関わる生徒実行委員会の皆さん、コロナ禍による中止など微塵も考えずに通常開催を信じてまっしぐらに頑張っています。勿論感染対策については細心の注意を払ってくれています。100日前イベントが中止になるなど、多くの節目の準備ができなかったと云う困難もありましたが、常に高いモチベーションで臨んできました。生徒企画委員会の委嘱状を渡した時、「コロナ禍という大変な時で苦労も多いですね。」と云ったら、「この全国の大会が我々のこの年齢の時に来たと云う奇跡を大切にしたい。」と、前向きに応えられ、とても頼もしく感じました。

コロナ禍をハンディに考えず、逆に糧とすることで今までにない価値のある大会にしようとそんな気概を感じました。今こそ和歌山県の文化の力を全国に発信していきましょう。

そして、もう一つ、インターハイの県予選が始まりました。幾つかの競技を視察てきて感じました。

先ずは、世間で人気のある、テレビ中継が多くなされている競技においては、競技人口が増える傾向があるということです。野球、サッカーは勿論のこと、卓球、バスケット、バレーボール、バト

ミントン、テニスなどです。逆に昔はほとんどの学校がクラブを持ち、競技人口も多かった剣道や柔道、レスリングなどの格闘技が少人数化しています。

また、セーリングやボート、カヌー、アーチェリー、少林寺拳法などは、元々少ない人数で、今も頑張っています。それぞれ事情はあるけれど、どの競技でも生徒たちは一生懸命です。頑張ってほしいと思います。

次に感じたのは、競技の運営方法についてです。

特に新型コロナ感染症対策については、かなり丁寧かつ慎重になされているなど感じました。そのために、日数や時間が長引くこともあり、各競技とも会場や人の手配などには大変苦労していました。

毎年開催されていますから、これらの競技運営については、各競技まちまちですが、長年の継続の中でよく工夫されているのが、色々な競技を並行して観戦するよく分かります。とにかく、この積み重ねられたノウハウは、競技運営にとって大変貴重なものとの印象でした。こうした教員やOBなどスタッフの努力が、高校総体を支えていることを確認できて、頼もしく、かつ感心しました。

今回は高校生のことを書きましたが、全般的にコロナ禍にも関わらず、ひたすらに自分たちの練習を継続し、目標とする試合に臨んでいる姿は素晴らしい一言です。

和歌山の未来は明るいと感じました。皆さんの活躍を祈っています。

「がんばれ!高校生」

TOPICS 教育番組 テレビ・ラジオ のご案内

【テレビ】 はばたく紀の国 ~教育は今~

放送日時

 9月~2月の毎月第1・第3日曜日 10:30~10:50
(9月・1月は第3日曜日のみ)

今後の放送予定

9/19	第45回全国高等学校総合文化祭 ～みんなで取り組んだ高総文祭～
10/3	特別展 森の宝物 ～これは何だろう?～
10/17	学校・地域の教育を活性化するミドルリーダーの育成～県内8地方の教員が校種を超えて取り組むアクティブラーニング～
11/7	創立50周年記念特別展 「きのくにの名宝」和歌山県の国宝・重要文化財～特別展「和歌山の近現代美術の精華」
11/21	一人一台パソコンを効果的に活用する授業づくり

【ラジオ】 定期便 教育の窓

放送日時

 4月~3月の毎月第2・第4火曜日 18:30~18:45
(月によって放送のない週があります。)

今後の放送予定

7/27	なつやすみの美術館11 野田裕示 集まる庭
8/10	きみたちが世界に輝く! ～和歌山県ゴールデンキッズ発掘プロジェクト～
9/14	(仮) 第45回全国高等学校総合文化祭 (紀の国わかくわやま総文2021) ～大会の軌跡～
9/29	(仮) 探してみよう!海のたからもの ～イベントで自然博物館をもっと楽しもう～
10/12	本の魅力を伝えたい! ～学校や地域における読書活動推進の取組～

*ラジオ・テレビとも、これまでに放送した番組については、和歌山県教育委員会ホームページ内(下記参照)で公開しています。
※テレビは全ての番組に手話通訳がございます。
※都合により放送内容が変更になる場合があります。

和歌山県 教育広報番組 検索

テレビ

ラジオ

TOPICS 奨学のための給付金制度 高校生等奨学給付金 について

高校生等の授業料以外の教育費を軽減するため、生活保護を受給している(生業扶助を措置されている)又は、道府県民税所得割の額と市町村民税所得割の額を合算した額が非課税である世帯、若しくは、家計が急変し、非課税相当となった世帯に対し、奨学のための給付金(高校生等奨学給付金)を給付します。

令和3年7月1日現在、以下の要件を全て満たしている方(世帯)

- ①保護者(親権者)等が生活保護を受給(生業扶助を措置)又は、令和3年度の道府県民税所得割の額と市町村民税所得割の額を合算した額が0円(非課税)であること、若しくは、家計が急変し、非課税相当となっていること
- ②保護者(親権者)等が和歌山県内に住所を有していること
- ③高校生等が高等学校等就学支援金又は学び直し支援金支給の資格を有する者であること

県内の学校へ通学されている方

通学されている学校で申請書を受け取り、必要書類を添付のうえ、学校を通じて提出してください。

県外の学校へ通学されている方

県へ直接申請してください。申請書は下記問合せ先で直接入手するか、郵送を希望される場合、下記の問合せ先までその旨連絡してください。

申請書等は右記バーコード先のサイトからもダウンロード可能です。



公立 私立

●問合せ先

- | | |
|----|----------------------------|
| 公立 | 県生涯学習課 奨 学 班 ☎073-441-3728 |
| 私立 | 県文化学術課 学術振興班 ☎073-441-2098 |

TOPICS 和歌山県教育委員会から 補充講師登録 のお知らせ

和歌山県では、講師登録者を募集しています。

学校で勤務してみたい方はぜひご登録ください。

●募 集 区 分 常勤講師、非常勤講師

●応 募 資 格 それぞれに必要な資格・免許を有する方

●応募書類配布 和歌山県教育委員会教職員課のWEBサイト

●問い合わせ先 小中学校希望:紀北(有田地方以北)→義務教育課

紀南(日高地方以南)→紀南教育事務所

県立高校・特別支援学校希望(全国)→教職員課

【申し込みは上記各所まで応募書類を郵送もしくは持参のこと】

求む!
熱意のある
先生

